治田小　地域だより 令和８年10月号

回覧

たくさんのご声援をありがとうございました！

10月22日（木）、前日までの雨上がりの晴天の中、運動会を行いました。今年度も、たくさんの方にお越しいただき、子どもたちの姿を見ていただくことができました。児童数の減少、教職員数の減少から昨年度より、1～3年生の低学年、4～6年生の高学年で競技を行っています。また、大縄などの縦割り班も赤、黄色、青の３色２班の６チームとなりました。今年度より、来賓の方の観覧席を本部横に設けました。たくさんのご来賓の方々にもお越しいただきました。また、体調のすぐれない方やお体の不自由な方にもテント席を開放しました。来年度も来賓用・地域の方用のテント席を設けますので、ぜひご利用ください。

今回は、子どもたちの開会式と閉会式の挨拶をご紹介します。当日はもちろん、これまでの運動会練習の様子や思いがよく伝わります。このような子どもたちの声に、私たち教職員も学ぶところがたくさんあります。学校リーダーを中心に６年生が大活躍してくれました。以下にご紹介します。**（裏面にも続きますので、ぜひ裏面もお読みください。）**



（開会式あいさつ）

みなさん、おはようございます。
今日は、待ちにまった運動会ですね。

今まで、全校で協力して、いっしょうけんめい練習してきました。
その成果を出しきれるように、一人一人が最後まで全力でがんばりましょう。

１学期から色班で協力してきた大縄では、声かけをしたり、みんながとびやすいように、縄の回し方を工夫してきたりしました。

また、３学年でたくさん練習したダンスは、分からない所を教え合ったりして、たくさん練習をしてきました。
大縄では、ちがう色の子とも練習のしかたを交流し、昼休みに集まって、練習をしました。
私の色班では連続とびができるように、低学年の後ろに六年生がついて押してもらいました。すると、ほとんどの子が、連続とびができるようになり、とてもうれしかったです。

私が練習の中でうれしかったのは、大縄の回数がどんどんのびていったり、１・２年生が連続とびできるようになったりしたことです。ダンスでは、少し分からない所をみんなで教え合って、色班の子が踊れるようになった時もうれしかったです。

大縄やダンス、リレーなどを通して、色班の子と、とても仲良くなることができました。
今日は、今まで頑張ってきた成果を出し切れるよう、みんなで協力して、思い出に残る最高の運動会にしましょう。　　**（　学校リーダー代表　）**

（閉会式あいさつ）

みなさん、運動会で今まで頑張ってきたことや、自分の目標を達成できましたか？



私の運動会の目標は、「みんなで協力して助けあえる運動会にすること」です。
助け合うというのは、失敗した子がいても「大丈夫だよ」「次、頑張ろう」などと声をかけ合うことです。
私は、特に大縄とリレーで声をかけていました。声かけを頑張ってきたのは、私だけではありません。最初は、大縄の声かけが小さかったですが、高学年が「もっと声を出そう」と呼びかけたことで、みんなも声を出してくれるようになりました。

また、大縄が苦手な子には、「もっと真ん中で跳ぼー」「もう少し高く跳んでみよー」というアドバイスをしました。でも、何回練習してもうまく跳ぶことができませんでした。そんなとき、「ちょっと縄を回すのがはやい」「もっとゆっくり回してほしい」と本音を言ってくれました。それから、毎日、昼休みに練習を続けると、だんだん跳べるようになり、みんな自分のことのように喜んでいました。

大縄の練習を通して、アドバイスや励ましの言葉などのプラスの言葉をかけることの大切さ。諦めず前向きに取り組むことで、みんなの気持ちが1つになり成果につながると学びました。

さらに、大縄の練習で他学年の子と話したり、二言あいさつをしたりして、交流が増えました。昼休みの練習のときも、人数が足りない班は、声をかけ合い、違う班と一緒に練習することもありました。色が違っても、みんなで一緒に大縄の練習をすることで、治田小学校がより明るく、にぎやかになったことが実感できて、とてもうれしかったです。

今日の運動会でも、一人ひとり全力で競技にいどんでいる姿や走っている子に大きな声で「頑張って」「はやいよ」など、応援している声がたくさん聞こえてきました。みんなで協力して、練習の成果を出すことができていました。

これからは、この運動会でできた友情や絆を大切にし、みんなで協力していきたいです。また、朝の二言あいさつや他学年との交流を運動会が終わってからも全校で続けていき、もっと楽しく、笑顔があふれる治田小学校をつくっていきましょう。　　（　学校リーダー代表　）

今年もお世話になっています！

今年度も、民生委員の皆様を中心に、地域の方にお世話になり、1，2年生の計算カードの見守り支援をお願いしています。1年生では、10までの足し算引き算の計算カードの読み取りを聞いていただき、ご褒美のシールを頂きます。引き算の読み上げは、かなり時間がかかり、子どもたちも真剣です。「よくできたね！」とお褒めいただき、シールを貼っていただいた子どもたちは、両手を挙げて喜んでいます。

